

## 使用上の注意改訂のお知らせ

### アミノグリコシド系抗生物質製剤

日本薬局方 イセパマイシン硫酸塩注射液

イセパマイシン硫酸塩注射液 200 mg「日医工」

イセパマイシン硫酸塩注射液 400 mg「日医工」

製造販売元 日医工株式会社  
富山市総曲輪 1 丁目 6 番 21

この度、上記製品につきまして「使用上の注意」の一部を改訂（下線部分）いたしましたので、お知らせ申し上げます。

なお、改訂添付文書を封入した製品がお手元に届くまでには若干の日数が必要ですので、今後のご使用に際しましては下記内容をご高覧くださいますようお願い申し上げます。

#### <改訂内容>（          ：自主改訂）

改 訂 後			現 行		
3. 相互作用 併用注意(併用に注意すること)			3. 相互作用 併用注意(併用に注意すること)		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
(現行どおり)			(略)		
麻酔剤 筋弛緩剤 ツボクラリン塩化物 硫酸塩水和物、 パンクロニウム臭化物、 ベクロニウム臭化物、 トルペリゾン塩酸塩、 <u>ボツリヌス毒素等</u>	呼吸抑制があらわれ るおそれがある。 呼吸抑制があらわれ た場合には、必要に 応じ、コリンエステ ラーゼ阻害剤、カル シウム製剤の投与等 の適切な処置を行う こと。	両薬剤ともに神 経筋遮断作用を 有しており、併用 によりその作用 が增強される。	麻酔剤、筋弛緩剤 ツボクラリン パンクロニウム臭 化物 ベクロニウム臭化 物 トルペリゾン A型ボツリヌス毒 素等	呼吸抑制があらわれ るおそれがある。 呼吸抑制があらわれ た場合には、必要に 応じ、コリンエステ ラーゼ阻害剤、カル シウム製剤の投与等 の適切な処置を行う こと。	両薬剤ともに神 経筋遮断作用を 有しており、併用 によりその作用 が增強される。
(現行どおり)			(略)		

\*改訂内容につきましては DSU No.220 に掲載の予定です。

#### <改訂理由>

- ・B型ボツリヌス毒素製剤（ナーブロック筋注 2500 単位）の添付文書に、アミノグリコシド系抗生物質との併用に関する記載があることから整合をとるため、「相互作用」の「併用注意」の項を記載整備いたしました。

なお、改訂後の添付文書は日医工ホームページ

[http://www.nichiiko.co.jp/medicine/medicine\\_m\\_seihin.html](http://www.nichiiko.co.jp/medicine/medicine_m_seihin.html)

及び医薬品医療機器情報提供ホームページ <http://www.info.pmda.go.jp/> に掲載いたします。

